

9 大津市の環境施策推進状況

大津市環境基本計画における基本施策の推進状況

指標把握の考え方、欄の「」は平成18年度とそれ以前とは把握方法や把握対象が異なる。

番号	基本施策	指標の内容	指標把握の考え方	計画策定時の実績	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
1	多様な自然環境の体系的保全	植生の相対自然度	環境省実施の「自然環境保全基礎調査」等をもとにメッシュごとの相対自然度を算出し、自然度ごとのメッシュ数および相対自然度平均値を把握する	(H7) 相対自然度10.9メッシュ/8,7.6 20メッシュ/5,46メッシュ/3,27メッシュ 相対自然度メッシュ平均値: 5.70 (S4) 相対自然度メッシュ平均値: 6.78	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない
1	多様な自然環境の体系的保全	緑被率	環境省実施の「自然環境保全基礎調査」等をもとに市全域緑被率および市街化区域緑被率を把握する	(H7) 大津市全域緑被率: 約78% 市街化区域緑被率: 約30%	調査していない (参考: 土地利用現況把握調査) 森林: 農用地: 75.0%	調査していない (参考: 土地利用現況把握調査) 森林: 農用地: 74.3%	調査していない (参考: 土地利用現況把握調査) 森林: 農用地: 74.1%	調査していない (参考: 土地利用現況把握調査) 森林: 農用地: 74.0%	調査していない (参考: 土地利用現況把握調査) 森林: 農用地: 73.8%	調査していない (参考: 土地利用現況把握調査) 森林: 農用地: 73.4%	調査していない (参考: 土地利用現況把握調査) 森林: 農用地: 74.4%(新大津市)	調査していない (参考: 土地利用現況把握調査) 森林: 農用地: 74.3%	調査していない
2	生物の多様性の確保	身近な生き物生息状況	インターネットによる情報収集の実施の有無を把握する	(H10) ホタル、ヨシズリカ、赤とんぼ、水辺の鳥、タンポポ、ツバメ、魚、サクラ、身近な鳥、セミ	たんぼぼの調査	ホタルの調査	ミズズの調査	どんぐりの調査	「シグナ調査」をもとに結果報告書と地図を作成、希望者に配付	Web版「かんきょう宝箱」により身近な生き物生息状況を含めた環境情報の収集・提供を開始	身近な生き物 13項目-その他1項目(累計) Web版「かんきょう宝箱」により身近な生き物生息状況を含めた環境情報を収集・提供	身近な生き物 14項目-その他1項目(累計) Web版「かんきょう宝箱」により身近な生き物生息状況を含めた環境情報を収集・提供	身近な生き物 14項目-その他1項目(累計) Web版「かんきょう宝箱」により身近な生き物生息状況を含めた環境情報を収集・提供
2	生物の多様性の確保	希少動植物の生息状況	「滋賀県で大切にすべき野生生物」または、別途調査結果をもとに、希少種動植物数を把握する	(H7)希少種 45種 (H8)哺乳類10種、両生類6種、昆虫類46種	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない
3	ビオトープの保全と創造	ビオトープ整備数	関係課が実施するビオトープの再生または整備の要請数を把握する (「ビオトープ」の定義は基本計画P41の図とする)	(H10) [河川等]: 笠田湖内、磯田川、千文川 [公園] 磯田公園、自給水池、一里山公園 [ため池] 笠野池 [学校] 蓮花小学校 計 8箇所	[河川等]: 笠田川、笠越川 [公園] 笠田湖内、磯田公園 [学校] 蓮花小学校 計 1箇所	[ため池] 丁御木地区、神道新池 [学校] 蓮花小学校 計 1箇所	ため池 笠野池 公園 笠田湖内、磯田公園 昆虫類の保護 御木地域 計 14箇所	ため池 山田池 公園 笠田湖内、磯田公園 昆虫類の保護 御木地域 学校 蓮花小学校 計 15箇所	ため池 笠野池、道の前下池 [学校] 蓮花小学校 計 19箇所	昆虫類の保護 御木地域 学校 蓮花小学校 計 20箇所	学校 真野中学校 計 21箇所	学校 真野中学校 計 21箇所	
4	自然とのふれあいの推進	自然とふれあい活動参加者数	関係課実施の自然観察会の開催数、参加延べ人数を把握する	(H9)2回80人(H10)1回43人	2回 90人	3回 90人	3回 142人	2回 86人	3回 73人	2回 35人(夏の観察会は台風のため中止)	2回 62人	2回 76人	2回 67人
4	自然とのふれあいの推進	市民農園等の数と面積	市民農園の箇所数、面積、区画数を把握する	(H10) 滋賀里他10箇所 14,032㎡、439区画	滋賀里他7箇所 12,567㎡、388区画	滋賀里他9箇所 13,307㎡、415区画	滋賀里他9箇所 15,157㎡、476区画	滋賀里他10箇所 15,157㎡、476区画	滋賀里他11箇所 16,550㎡、531区画	滋賀里他11箇所 16,550㎡、531区画	滋賀里他11箇所 16,550㎡、534区画	滋賀里他9箇所 12,301㎡、394区画	滋賀里他9箇所 14,786㎡、444区画
5	環境に配慮した土地利用の推進	用途別土地利用の面積	土地利用現況把握調査(国土法に基づく(全国調査)に基く調査結果に基づき、農用地・森林・水面・道路・宅地・その他(の区分)ごとの割合を把握する	(H8) 農地 2,146ha 森林 20,403ha 原野 14ha 水面 772ha 農用地 2,849ha 道路 1,252ha 宅地 2,793ha その他 8.1%	調査していない (参考: 土地利用現況把握調査) 農用地: 8.8% 森林: 88.2% 水面: 2.5% 道路: 4.4% 宅地: 9.9% 他: 8.1%	調査していない (参考: 土地利用現況把握調査) 農用地: 8.8% 森林: 87.5% 水面: 2.6% 道路: 4.6% 宅地: 10.0% 他: 8.7%	調査していない (参考: 土地利用現況把握調査) 農用地: 8.7% 森林: 87.4% 水面: 2.6% 道路: 4.6% 宅地: 10.1% 他: 8.7%	調査していない (参考: 土地利用現況把握調査) 農用地: 8.7% 森林: 87.3% 水面: 2.6% 道路: 4.7% 宅地: 10.1% 他: 8.7%	調査していない (参考: 土地利用現況把握調査) 農用地: 8.6% 森林: 87.2% 水面: 2.6% 道路: 4.7% 宅地: 10.1% 他: 8.7%	調査していない (参考: 土地利用現況把握調査) 農用地: 8.5% 森林: 86.9% 水面: 2.4% 道路: 4.7% 宅地: 10.1% 他: 8.2%	(新大津市: 旧志賀町含むデータ) 農用地: 8.8% 森林: 87.6% 水面: 2.2% 道路: 4.9% 宅地: 9.5% 他: 8.1%	集計中	
6	ごみ減量の推進	ごみ減量-リサイクル	市民が行ったごみ減量-リサイクル量(集回資源回収量(新聞・雑誌・ダンボール)・牛乳パック回収量)および市が行ったごみ減量-リサイクル量(資源物として市民が分別した廃棄物(かん・びん・ペットボトル)その他プラスチック・大型ごみ)の市の受け入れ-選別後の資源化量(刈草剪定枝入れ量)の年間値を把握する	(H10) 市民リサイクル量 11,354 t 市リサイクル量 3,688 t 計 15,042 t	市民リサイクル量 10,628 t 市リサイクル量 4,161 t 計 14,789 t	市民リサイクル量 10,319 t 市リサイクル量 4,429 t 計 14,748 t	市民リサイクル量 11,257 t 市リサイクル量 3,831 t 計 15,088 t	市民リサイクル量 11,990 t 市リサイクル量 3,761 t 計 15,751 t	市民リサイクル量 11,981 t 市リサイクル量 3,446 t 計 15,427 t	市民リサイクル量 12,459 t 市リサイクル量 4,528 t 計 16,987 t	市民リサイクル量 12,620 t 市リサイクル量 4,620 t 計 17,240 t	市民リサイクル量 13,642 t 市リサイクル量 5,376 t 計 19,018 t	市民リサイクル量 14,075 t 市リサイクル量 6,139 t 計 20,214 t
6	ごみ減量の推進	1人1日あたりごみ排出量及び処分量	市施設に搬入されたごみ排出量(事業系を含む)および埋立処分量の1人1日あたりの値を把握する	(H10) 1人1日あたりのごみ排出量 1,084 g/人・日 1人1日あたりのごみ処分量 1,049 g/人・日	1人1日あたりのごみ排出量 1,166 g/人・日 1人1日あたりのごみ処分量 1,053 g/人・日	1人1日あたりのごみ排出量 1,207 g/人・日 1人1日あたりのごみ処分量 1,089 g/人・日	1人1日あたりのごみ排出量 1,132 g/人・日 1人1日あたりのごみ処分量 1,015 g/人・日	1人1日あたりのごみ排出量 1,146 g/人・日 1人1日あたりのごみ処分量 1,010 g/人・日	1人1日あたりのごみ排出量 1,155 g/人・日 1人1日あたりのごみ処分量 1,009 g/人・日	1人1日あたりのごみ排出量 1,136 g/人・日 1人1日あたりのごみ処分量 986 g/人・日	1人1日あたりのごみ排出量 1,111 g/人・日 1人1日あたりのごみ処分量 962 g/人・日	1人1日あたりのごみ排出量 1,095 g/人・日 1人1日あたりのごみ処分量 949 g/人・日	1人1日あたりのごみ排出量 1,086 g/人・日 1人1日あたりのごみ処分量 899 g/人・日
7	省資源-省エネルギー-の推進	エネルギー消費量	大津市統計年鑑等から用途別エネルギー使用量(電気・ガス・ガソリン)の年間値を把握する	(H11) 年間エネルギー消費量 12,869 x 10 ⁹ (MJ)	年間エネルギー消費量 12,869 x 10 ⁹ (MJ)	年間エネルギー消費量 10,068 x 10 ⁹ (MJ)	年間エネルギー消費量 10,012 x 10 ⁹ (MJ)	年間エネルギー消費量 10,220 x 10 ⁹ (MJ)	年間エネルギー消費量 11,025 x 10 ⁹ (MJ)	年間エネルギー消費量 12,367 x 10 ⁹ (MJ)	年間エネルギー消費量 13,709 x 10 ⁹ (MJ)	年間エネルギー消費量 14,527 x 10 ⁹ (MJ)	集計中

番号	基本施策	指標の内容	指標把握の考え方	計画策定時の実績	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
15	大気環境の保全	悪臭苦情件数	悪臭苦情の件数を把握する	(H10) 23件	30件	28件	20件	10件	14件	16件	25件	16件	15件
16	水環境の保全	水質汚濁物質濃度	公共用水域水質調査結果より、BODの調査地点数および環境基準不適合地点数を把握する	(H10) 河川環境(上)の基準BOD未達成地点数：4地点	河川環境(上)の基準BOD未達成地点数：5地点	河川環境(上)の基準BOD未達成地点数：3地点	河川環境(上)の基準BOD未達成地点数：6地点	河川環境(上)の基準BOD未達成地点数：6地点	河川環境(上)の基準BOD未達成地点数：4地点	河川環境(上)の基準BOD未達成地点数：4地点	河川環境(上)の基準BOD未達成地点数：7地点	河川環境(上)の基準BOD未達成地点数：4地点	河川環境(上)の基準BOD未達成地点数：6地点
16	水環境の保全	地下水水質汚濁物質濃度	地下水概況調査結果より、調査地点数および環境基準不適合項目があった地点数を把握する	(H10) 概況調査環境基準超過地点数：0	概況調査環境基準超過地点数：0	概況調査環境基準超過地点数：1	概況調査環境基準超過地点数：0	概況調査環境基準超過地点数：1	概況調査環境基準超過地点数：0	概況調査環境基準超過地点数：0	概況調査環境基準超過地点数：0	概況調査環境基準超過地点数：0	概況調査環境基準超過地点数：0
16	水環境の保全	生活排水処理施設整備率	年度末の処理形態生活排水処理状況をもとに市域の生活排水処理施設整備率を把握する	(H2) 75.6%	84.3%	86.8%	87.6%	88.4%	86.40%	91.67%	92.70%	95.61%	95.93%
17	音環境の保全	環境騒音	環境騒音調査(一般地域)結果より、調査地点数および時間帯区分別の環境基準不適合地点数を把握する	(H7) 道路に面しない地域：92地点/97地点達成 (H6) 道路に面しない地域 昼間30%、夜間5%が基準満足、後附地で昼間80%、夜間35%が基準満足	調査していない	道路に面しない地域 昼間100%、夜間64%が基準満足	道路に面しない地域 昼間100%、夜間89%が基準満足	道路に面しない地域 昼間100%、夜間78%が基準満足	道路に面しない地域 昼間100%、夜間89%が基準満足	道路に面しない地域 昼間100%、夜間91%が基準満足	未実施	道路に面しない地域 昼間91%、夜間85%が基準満足	道路に面しない地域 昼間100%、夜間85%が基準満足
17	音環境の保全	騒音苦情件数	騒音苦情の件数を把握する	(H10) 総数182件中、騒音18件	総数184件中、騒音26件	総数219件中、騒音36件	総数182件中、騒音24件	総数204件中、騒音28件	総数182件中、騒音22件	総数198件中、騒音18件	総数254件中、騒音28件	総数324件中、騒音36件	総数232件中、騒音27件
18	土壌環境の保全	土壌汚染発件数	土壌汚染対策法に係る指定基準を超過した件数を把握する	(H10) 0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
19	廃棄物の適正処理の推進	不法投棄廃棄物処理量	不法投棄された家電4品目の回収台数及び処理総重量年間値を把握する	(把握していない)	(同左)	(同左)	家電4品目 267台 (エアコン61 冷蔵庫48 洗濯機36 テレビ2)	家電4品目 313台 (エアコン39 冷蔵庫57 洗濯機33 テレビ18)	家電4品目 470台 (エアコン44 冷蔵庫88 洗濯機107 テレビ23)	家電4品目 439台 (エアコン43 冷蔵庫94 洗濯機73 テレビ29)	家電4品目 306台 (エアコン23 冷蔵庫55 洗濯機40 テレビ18)	家電4品目 452台 (エアコン20 冷蔵庫104 洗濯機64 テレビ26)	家電4品目 573台 (エアコン14 冷蔵庫115 洗濯機100 テレビ34)
19	廃棄物の適正処理の推進	不法投棄等苦情件数	ごみコールセンターで受け付けた不法投棄報告件数を把握する	(H10) 不法投棄監視員報告件数：100件	不法投棄監視員報告件数：123件	不法投棄監視員報告件数：101件	不法投棄監視員報告件数：145件	不法投棄監視員報告件数：150件	不法投棄監視員報告件数：163件	不法投棄監視員報告件数：188件	不法投棄監視員報告件数：195件	不法投棄監視員報告件数：90件	ごみコールセンター受付不法投棄報告件数：1,218件
20	その他の生活環境の保全	その他の生活環境苦情件数	典型7公害以外の公害苦情件数(空地の適正管理とそれ以外別)を把握する	(H10) 典型7公害以外 5件、空き地(雑草等)83件	典型7公害以外 2件、空き地(雑草等)90件、電波障害1件	典型7公害以外 2件、空き地(雑草等)95件	典型7公害以外 0件、空き地(雑草等)85件	典型7公害以外 3件、空き地(雑草等)111件	典型7公害以外 2件、空き地(雑草等)80件	典型7公害以外 4件、空き地(雑草等)113件	典型7公害以外 4件、空き地(雑草等)123件	典型7公害以外 5件、空き地(雑草等)187件	典型7公害以外 8件、空き地(雑草等)104件
21	環境リスクの低減	環境汚染物質排出・移動量	PRTR公表データから、大津市内の届出事業数、排出総量、移動総量の年間値を把握する	(現在のみ把握していない)	(同左)	(同左)	排出・移動量 届出数 56 排出量：115,810kg 移動量：1,015,566kg 合計：1,131,376kg	排出・移動量 届出数 53 排出量：124,998kg 移動量：1,030,409kg 合計：1,155,408kg	排出・移動量 届出数 85 排出量：106,704kg 移動量：1,107,883kg 合計：1,174,587kg	排出・移動量 届出数 78 排出量：94,242kg 移動量：1,127,006kg 合計：1,221,248kg	排出・移動量 届出数 77 排出量：98,286kg 移動量：1,047,091kg 合計：1,145,377kg	排出・移動量 届出数 78 排出量：109,784kg 移動量：1,146,165kg 合計：1,255,949kg	集計中
22	安全性の高い土地利用の推進	危険箇所における用途別土地利用面積	県防災計画より、地すべりの危険箇所面積および避難危険箇所等の面積を把握する	(H8) 地すべりの危険箇所：716.85ha 避難危険箇所等の面積：271.83ha (県防災計画による)	調査していない	調査していない	調査していない	地すべりの危険箇所：728.65ha 避難危険箇所等の面積：271.83ha (県防災計画による)	地すべりの危険箇所：728.65ha 避難危険箇所等の面積：271.83ha (県防災計画による)	地すべりの危険箇所：728.65ha 避難危険箇所等の面積：271.83ha (県防災計画による)	地すべりの危険箇所：716.85ha 避難危険箇所等の面積：271.83ha (県防災計画による)	地すべりの危険箇所：956.57ha 避難危険箇所等の面積：271.83ha (県防災計画による)	地すべりの危険箇所：956.57ha 避難危険箇所等の面積：271.83ha (県防災計画による)
23	歴史文化の保全と継承	有形・無形文化財等指定数	国・県・市指定の有形文化財および無形文化財数を把握する	(H13) 世界遺産 1件 有形文化財 402件 無形文化財 57件 合計 460件	世界遺産 1件 有形文化財 403件 無形文化財 57件 合計 461件	世界遺産 1件 有形文化財 404件 無形文化財 58件 合計 463件	世界遺産 1件 有形文化財 406件 無形文化財 58件 合計 464件	世界遺産 1件 有形文化財 412件 無形文化財 58件 合計 470件	世界遺産 1件 有形文化財 421件 無形文化財 58件 合計 479件	世界遺産 1件 有形文化財 433件 無形文化財 62件 合計 495件	世界遺産 1件 有形文化財 437件 無形文化財 62件 合計 504件	世界遺産 1件 有形文化財 445件 無形文化財 62件 合計 507件	

番号	基本施策	指標の内容	指標把握の考え方	計画策定時の実績	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
24	水と緑のネットワーク	緑地面積	市街化区域内の地域制緑地確保量(風致地区・自然公園・保安林・農林農用地・緑地指定・以前保護地区)を把握する	(H8) 概ね900ha	調査していない	調査していない	調査していない	概ね900ha	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない
24	水と緑のネットワーク	人口一人あたりの都市公園等の面積	都市公園面積/人口より算出する	(H14) 7.9㎡/人	約8.4㎡/人	約8.6㎡/人	約8.97㎡/人	約9.07㎡/人	約9.40㎡/人	約9.76㎡/人	約10.09㎡/人	約9.84㎡/人	約9.77㎡/人
25	景観の形成	景観に関する市民意識	アンケート調査により把握する	(H6) 「古いまちなみや自然などの景観が残っている」について 「古いまちなみや自然などの景観が変わっていない」について ややと思う 13.1% ややそと思う 28.9% あまりそと思うない 34.2% そと思うない 20.3%	「古いまちなみや自然などの景観が残っている」について 38.3%、あまりそと思うない 23.4%、そと思うない 110.9% 「まちなみや建築物はまわりの自然や景観と調和している」について そと思う 13.9%、ややそと思う 33.3%、あまりそと思うない 34.3%、そと思うない 18.5%	調査していない	調査していない	「大津市全体の景観を魅力的だと感じるか」について とても魅力的である 32.3% やや魅力的である 42.1% どちらともいえない 14.9% あまり魅力的でない 7.6% 魅力的でない 2.1%	調査していない	調査していない	「古いまちなみや自然などの景観が残っている」について そと思う 22%、ややそと思う 38.5%、あまりそ思うない 25.0%、そ思うない 110.7% 「まちなみや建築物はまわりの自然や景観と調和している」について そと思う 12.2%、ややそと思う 38.5%、あまりそ思うない 37.4%、そ思うない 18.1%	調査していない	調査していない
26	美化の推進	美化活動によるごみ処分量	琵琶湖一斉清掃および定期的な自治会清掃に係るごみの市回収量年間値を把握する	(現在のところ把握していない)	(同左)	把握できている搬入量 琵琶湖一斉清掃 990t 年間定期的な自治会清掃 173t	把握できている搬入量 琵琶湖一斉清掃 916t 年間定期的な自治会清掃 213t	把握できている搬入量 琵琶湖一斉清掃 946t 年間定期的な自治会清掃 261t	把握できている搬入量 琵琶湖一斉清掃 634t 年間定期的な自治会清掃 274t	把握できている搬入量 琵琶湖一斉清掃 510t 年間定期的な自治会清掃 231t	把握できている搬入量 琵琶湖一斉清掃 597t 年間定期的な自治会清掃 220t	把握できている搬入量 琵琶湖一斉清掃 635t 年間定期的な自治会清掃 236t	把握できている搬入量 琵琶湖一斉清掃 667t 年間定期的な自治会清掃 210t
26	美化の推進	美観に関する市民意識	アンケート調査により把握する	(H6) 「あき缶などのごみが散乱してきている」について そと思う 105%、ややそと思う 31.9%、あまりそ思うない 36.2%、そ思うない 117.8%	「あき缶などのごみが散乱してきている」について そと思う 116%、ややそと思う 40.0%、あまりそ思うない 33.7%、そ思うない 114.9%、不明 無回答3.3%	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない
27	光・音・風の活用	快い光・音・風等の資源数	「かんきょう宝箱」に掲載されている光・音・風に関する資源数を把握する	(H11.4) 14件	14件	14件	14件	14件	14件	14件	14件	26件	26件
28	市街地のオープンスペースの確保	市街地内オープンスペース率	都市計画基礎調査結果から(空間地計+水面+道路+鉄道+公園+緑地)/市街化区域面積*100より算出する	(H2) 50.1% (H7) 45.4%	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	調査していない	44.7%	調査していない
29	環境文化の創造	地域文化学習開催数及び参加者数	各公民館が関与している環境学習の実施事業数および参加人数の合計を把握する	(現在のところ把握していない)	7事業、706人	5事業、2,072人	24事業、4,639人	17事業、1,438人	19事業、918人	26事業、2,056人	31事業、2,794人	21事業、807人	30事業、867人
30	子どもの遊び環境の確保	子どもの活動支援施設利用者数	葛川森林キャンプ場、葛川少年自然の家、児童館、水泳場、ふれあいのもり、自然観察の森、田上教育キャンプ場、桐生若人の広場、比良げんき村の年間利用者数について把握する	(現在のところ把握していない)	葛川森林キャンプ場 10,633人 葛川少年自然の家 27,115人 児童館 81,045人 真野水泳場 23,120人 ふれあいのもり 18,288人 田上教育キャンプ場 1,587人 桐生若人の広場 3,845人 合計 165,633人	葛川森林キャンプ場 11,540人 葛川少年自然の家 27,041人 児童館 81,967人 真野水泳場 28,500人 ふれあいのもり 13,720人 田上教育キャンプ場 1,629人 桐生若人の広場 3,808人 合計 168,205人	葛川森林キャンプ場 11,533人 葛川少年自然の家 25,548人 児童館 85,187人 真野水泳場 21,090人 ふれあいのもり 11,433人 田上教育キャンプ場 955人 桐生若人の広場 2,619人 合計 158,365人	葛川森林キャンプ場 11,589人 葛川少年自然の家 26,866人 児童館 88,284人 真野水泳場 31,390人 ふれあいのもり 14,575人 田上教育キャンプ場 1,582人 桐生若人の広場 2,505人 合計 176,791人	葛川森林キャンプ場 9,185人 葛川少年自然の家 24,669人 児童館 99,869人 真野水泳場 18,242人 ふれあいのもり 16,436人 田上教育キャンプ場 1,339人 桐生若人の広場 2,699人 合計 172,436人	葛川森林キャンプ場 9,090人 葛川少年自然の家 22,261人 児童館 106,159人 真野水泳場 18,170人 ふれあいのもり 15,345人 田上教育キャンプ場 972人 桐生若人の広場 3,451人 合計 175,448人	葛川森林キャンプ場 9,420人 葛川少年自然の家 22,720人 児童館 103,870人 真野水泳場 19,001人 ふれあいのもり 14,214人 田上教育キャンプ場 784人 桐生若人の広場 4,271人 合計 174,260人	葛川森林キャンプ場 9,186人 葛川少年自然の家 23,733人 児童館 118,097人 真野水泳場 16,400人 ふれあいのもり 12,116人 田上教育キャンプ場 624人 桐生若人の広場 3,542人 比良げんき村 6,042人 合計 191,040人	葛川森林キャンプ場 9,455人 葛川少年自然の家 25,552人 児童館 115,236人 真野水泳場 23,200人 ふれあいのもり 13,196人 田上教育キャンプ場 556人 桐生若人の広場 3,204人 比良げんき村 6,754人 合計 197,243人
30	子どもの遊び環境の確保	児童遊園地の数及び面積	児童遊園地の総数及び総面積を把握する	(H10) 児童遊園地 402ヶ所 総面積 145,674㎡	児童遊園地 422ヶ所 総面積 149,933㎡	児童遊園地 436ヶ所 総面積 154,966㎡	児童遊園地 448ヶ所 総面積 157,075㎡	児童遊園地 458ヶ所 総面積 160,265㎡	児童遊園地 463ヶ所 総面積 160,878㎡	児童遊園地 466ヶ所 総面積 161,288㎡	児童遊園地 485ヶ所 総面積 167,132㎡	児童遊園地 492ヶ所 総面積 168,376㎡	児童遊園地 505ヶ所 総面積 169,441㎡
31	人と環境との関わりの育成	地域における環境保全活動参加者数	各公民館が関与している環境保全活動(清掃等)の実施事業数および参加人数の合計を把握する	(現在のところ把握していない)	6事業、958人	7事業、983人	10事業 3,822人	11事業 4,621人	13事業 9,636人	11事業 7,561人	9事業 3,238人	17事業 6,505人	11事業 4,015人
32	環境学習 教育の推進	環境学習開催数及び参加者数	庁内関係課実施の環境学習開催数及び延べ参加者数を把握する	毎おつ環境塾 塾生 100名 毎おつ歩き隊 塾生 209名	毎おつ環境塾 塾生 120名 毎おつ歩き隊 塾生 230名	「環境講座」300人 「事業者向け講座」50人	「環境講座」102名	「環境講座」185人 「事業者向け講座」39人	「環境講座」5回のべ117人 「事業者向け講座」46人	「環境講座」5回のべ127人 「事業者向け講座」40人	「環境サポーター研修会」1回 18名	「環境サポーター研修会」1回 26名	「環境サポーター研修会」1回 3名

番号	基本施策	指標の内容	指標把握の考え方	計画策定時の実績	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
33	環境情報の整備と提供	環境資源情報数	「かんきょう宝箱」への登録情報総数を把握する	(H8) 約3,000件	(同左)	(同左)	(同左)	(同左)	(同左)	情報の見直しを実施し、情報数は2,582件となったが、新規登録が19件あり、2,604件となった。	新規登録 10件 合計 2,614件	総数 2,614件	総数 2,614件
33	環境情報の整備と提供	「失津かんきょう宝箱」アクセス数	「失津かんきょう宝箱」への年間アクセス件数を把握する	(H9) インターネット「失津かんきょう宝箱」へのアクセス数：約3,500件/年	インターネット「失津かんきょう宝箱」へのアクセス数：約8,390件/年	インターネット「失津かんきょう宝箱」へのアクセス数：約12,165件/年	インターネット「失津かんきょう宝箱」へのアクセス数：約20,956件/年	インターネット「失津かんきょう宝箱」へのアクセス数：約15,313件/年	インターネット「失津かんきょう宝箱」へのアクセス数：12,339件/年	インターネット「失津かんきょう宝箱」へのアクセス数：100,457件/年	インターネット「失津かんきょう宝箱」へのアクセス数：180,402件/年	インターネット「失津かんきょう宝箱」へのアクセス数：160,588件/年	インターネット「失津かんきょう宝箱」へのアクセス数：244,980件/年
34	環境保全活動の推進	環境保全活動団体数及び会員数	市民活動センターに登録されている団体のうち活動分野が「環境の保全」の数を把握する おまつ環境フォーラム会員数を把握する	(現在のところ把握していない)	(同左)	(同左)	おまつ環境フォーラム： 会員数226人、団体	おまつ環境フォーラム： 会員数270人、団体	おまつ環境フォーラム： 会員数307人、団体	おまつ環境フォーラム： 会員数311人、団体	おまつ環境フォーラム： 会員数305人、団体	市民活動センター登録団体のうち活動分野が「環境保全」：24団体 おまつ環境フォーラム： 会員数273人、団体	市民活動センター登録団体のうち活動分野が「環境保全」：32団体 おまつ環境フォーラム： 会員数257人、団体
34	環境保全活動の推進	環境学習サポーター登録者数	環境学習サポーター制度登録者総数を把握する	(現在のところ把握していない)	(同左)	45名	50名	50名	51名	44名	57名	73名	65名
35	環境保全型行政の創造	市が消費する資源・エネルギーの量	公用車に係る燃料使用量(ガソリン及び軽油)、電気使用量、上水使用量、ガス使用量、用紙購入量それぞれの年間値を把握する	(H9) 公用車から排出されるCO ₂ 排出量：291,297kgC 電気使用量：56,926,942kWh 上水使用量：1,110,257m ³ ガス使用量：1,081,511m ³ 用紙購入量：33,868,000枚 文房具類購入量：37,959,786円	公用車から排出されるCO ₂ 排出量：277,539kgC 電気使用量：56,926,863kWh 上水使用量：928,230m ³ ガス使用量：1,110,346m ³ 用紙購入量：28,802,100枚 文房具類購入量：29,905,106円	公用車から排出されるCO ₂ 排出量：271,441kgC 電気使用量：55,192,494kWh 上水使用量：838,785m ³ ガス使用量：1,106,915m ³ 用紙購入量：29,701,700枚 文房具類購入量：19,196,778円	公用車にかかる燃料使用量(ガソリン・軽油) 384,432L【CO ₂ 換算 284,441kg C】 電気使用量74,387,748 kWh 上水使用量5,171,800m ³ ガス使用量2,865,920m ³ 用紙購入量33,275,300枚 平成13年度から電気・上水・ガスについては新施設「市民病院」・「下高木市民センター」ダイオキシン工事中の「環境美化センター」地追加L数とする。用紙購入量については、市民病院、企業局を加える。	公用車にかかる燃料使用量(ガソリン・軽油) 377,941L 電気使用量73,808,582 kWh 上水使用量1,059,944m ³ ガス使用量2,779,911m ³ 用紙購入量35,861,400枚	公用車にかかる燃料使用量(ガソリン・軽油) 383,289L 電気使用量73,512,284 kWh 上水使用量1,051,401m ³ ガス使用量 2,688,875m ³ 用紙購入量 35,556,400枚	公用車にかかる燃料使用量(ガソリン・軽油) 352,169L 電気使用量 74,808,821 kWh 上水使用量 1,069,601m ³ ガス使用量 3,101,146m ³ 用紙購入量 35,697,200枚	公用車にかかる燃料使用量(ガソリン・軽油) 342,184L 電気使用量 76,820,363 kWh 上水使用量 1,087,972m ³ ガス使用量 3,032,596m ³ 用紙購入量 38,672,225枚	公用車にかかる燃料使用量(ガソリン・軽油) 378,386L 電気使用量 88,760,399 kWh 上水使用量 1,245,851m ³ ガス使用量 3,200,716m ³ 用紙購入量 41,820,600枚	公用車にかかる燃料使用量(ガソリン・軽油) 383,019L 電気使用量 87,865,419 kWh 上水使用量 1,274,099m ³ ガス使用量 3,354,318m ³ 用紙購入量 40,924,523枚
35	環境保全型行政の創造	市のごみ排出量	市本庁舎から排出する燃やせるごみの総量の年間値を把握する	(H9) ごみ量：165t	142t	43t	38t	40t	35t	42t	45t	41t	38t
35	環境保全型行政の創造	市の環境配慮物品購入率	文房具類(紙類)の環境にやさしい物品単価契約率を把握する	(H10) 文房具類：36.8%、紙類：22.0%	文房具類：67.7%、紙類：16.1%	文房具類：69.0%、紙類：97.1%	文房具類：84.9%、紙類：98.4%	文房具類：87.7%、紙類：100%	文房具類：87.9%、紙類：96.2%	文房具類：89.9%、紙類：96.2%	文房具類：89.1%、紙類：94.8%	文房具類：90.2%、紙類：95.0%	文房具類：91.3%、紙類：95.0%